

A I オンデマンド「ふく～るバス」のU I・U X向上事業

応募様式A

福智町地域公共交通会議

事業の基礎情報

実施主体	福智町地域公共交通会議
事業実施地域	福智町全域
共創の類型	官民共創 ・ 他分野共創
他分野共創の類型	医療・福祉・買物・観光と交通の連携、その他（交通D X推進：LINE連携、マイナンバーカード連携）
共創パートナー	福智町、福智町社会福祉協議会、未来シェア、駅探、千代田コンサルタント
運行形態	A I オンデマンド交通（自家用有償旅客運送：交通空白地有償運送）
運行主体	運営主体：福智町、運行者：社会福祉法人 福智町社会福祉協議会

取組の概要

（現状の地域課題と事業目的）

- 福智町では「福智町地域公共交通計画」に基づき、**令和5年10月から社会福祉協議会によって医療・福祉共創の取組と言える“A I デマンド交通「ふく～るバス」”の本格運行を開始**、現在では町民や来訪者など買物・観光共創ともいえる利用拡大を図り、**1ヵ月あたり約5千人が利用**している。そうした中、**高齢者に配慮した老朽化車両の更新**、電話予約が約9割を占める状況の改善や**デジタル技術活用による運行効率化**、更なる利用拡大に向けた**情報発信強化**などの課題解決が求められている。
- 本事業では、ふく～るバスが抱える諸課題の解決に向けて、**バリアフリー対応車両の導入**、**A I システム改良**（福智町公式LINEアカウント連携アプリ開発等）を行い、**UI（インターフェース）・UX（品質）の向上による利用者の利便性向上**を図り、**事業検証をふまえ持続可能な公共交通の実現**を目指す。

（事業の概要）

- ①実施体制・役割分担：福智町（運営主体）、福智町社会福祉協議会（運行者）、未来シェア（AIシステム改良）
駅探（アプリ開発）、千代田C（事業検証）
- ②事業手法・事業内容：バリアフリー車両導入、利用者向け福智町LINE公式アカウント連携アプリ開発、
管理者向け予約・配車・集計アプリ開発、マイナンバーカード連携システム構築

A I オンデマンド「ふく〜るバス」のU I・U X向上事業

応募様式A

福智町地域公共交通会議

事業の全体像・共創の仕組み



実施主体

福智町地域公共交通会議

地域公共交通計画に基づく
施策・事業の協議・合意形成

ふく〜るバスU I・U X向上



車両更新

福智町（まちづくり総合政策課）

A I オンデマンド「ふく〜るバス」の運営主体
高齢者に配慮したバリアフリー車両導入

運行調整

福智町社会福祉協議会

A I オンデマンド「ふく〜るバス」の
オペレーションおよび運行



AI改良

未来シェア

A I オンデマンドシステム「S A V S」改良

API連携

駅探

福智町公式LINEアカウント連携アプリ開発



事業検証

千代田コンサルタント

事業構築のサポート、事業検証
会議運営支援

将来の展望

- ・ 自動音声案内による対応
- ・ 広域での複合経路検索
- ・ 事前キャッシュレス決済
- ・ M a a Sへの対応

取組の詳細

（地域の関係者との連携・協働）

- ① 福智町および社会福祉協議会：老朽化車両更新で高齢者などに配慮したバリアフリー対応、継続的にサービス提供を図る。
- ② 未来シェアおよび駅探：AIシステム改良によるU I・U X向上に資するシステム構築を担い、利用拡大に向けたD Xを推進する。
- ③ 千代田コンサルタント：円滑な事業推進に向けたコーディネートを担い、事業構築サポート、事業検証のための調査・分析を行う。

（実証事業により見込まれる効果）

- ① バリアフリー対応：老朽車両の更新・バリアフリー対応により利用者の**満足度向上**
- ② 利用者数の増加：LINE連携アプリ運用により利用者の利便性向上、プッシュ通知や各種情報発信強化により**利用者数増加**
- ③ 運営業務効率化：電話予約からアプリ予約への転換によりオペレーター等の**業務効率化**、将来的な自動応答への展望
- ④ 福智町D X推進：公式LINEアカウントの利用拡大、マイナンバー連携による**本町のDX推進への寄与**

A I オンデマンド「ふく～るバス」のU I・U X向上事業

応募様式A

福智町地域公共交通会議

取組の詳細

(事業実施手順・スケジュール)

項目	令和6年度											
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月以降	
1. 老朽化車両更新												
①車両契約	←--→											
②車両改造		納期は未確定のため変更の可能性あり				←--→						
③車両納品						←--→						
④車両運用							←--→	←--→	←--→	←--→	継続	
2. AIシステム改良												
①仕様確認	←--→											
②システム開発		←--→	←--→	←--→	←--→							
③試験					←--→							
④システムの納品						←--→						
⑤システム運用・保守							←--→	←--→	←--→	←--→	継続	
3. 事業構築支援・検証												
①システム構築支援	←--→	←--→	←--→	←--→	←--→	←--→						
②利用者向け広報支援					←--→	←--→						
③町民および利用者アンケート調査							←--→	←--→				
④事業者意見交換							←--→	←--→				
⑤事業検証									←--→	←--→		
⑥地域公共交通会議運営支援		←--→					←--→			←--→	←--→	
⑦打合せ協議(4回)	←--→			←--→	←--→		←--→			←--→	←--→	
⑧報告書とりまとめ										←--→	←--→	
事業報告												
■事業進捗報告	←--→	←--→	←--→	←--→	←--→	←--→	←--→	←--→	←--→			
■実績報告										←--→	←--→	

(補助事業実施後の予定)

本事業実施後、事業継続に向けては運賃収入に加えて、福智町からの財政支援、国庫補助金（地域内フィーダー系統補助など）の活用による運営資金を確保する。システム面では、自動音声案内による対応、広域での複合経路検索、事前キャッシュレス決済などの機能向上を検討し、M a a S への対応を図る。